

平成 30 年度 超高磁場 NMR 共同利用研究課題（大阪大学蛋白質研究所）
申請書 兼 共同研究員承諾書

提出日：平成 年 月 日

（１）申請者（実験責任者）

申請者氏名 (印または署名)			ふりがな		
生年月日（西暦）	19 年	月	日（ 歳）	性 別	男 ・ 女
所属機関	機関名				
	部局名				
	職名				
	所在地	〒			
	電話番号				
	E-mail	@			
旅費の支給を	希望する ・ 希望しない				

（２）実験課題名

日本語	
(英訳)	

（３）新規・継続の別（継続課題：本研究で前年度までに採用されたことがある課題）

新規・継続の別 *いずれかを削除	新規・継続	
継続の場合は、右欄も 記入して下さい。 (新規の場合は記入 不要です。)	前回採択実験課題名	
	研究期間	平成 年度 ～ 平成 年度
	これまでの共同研究に おける成果	

(4) 研究組織（1行目に研究代表者、2行目以降に研究協力者についてご記入下さい。）

氏 名	ふりがな	所属機関名・部局名	職 名 (学年)	年 齢	性 別 *いずれかを削除
(研究代表者)				歳	男・女
(以下、研究協力者)				歳	男・女
				歳	男・女
				歳	男・女
				歳	男・女
				歳	男・女
				歳	男・女

*行が不足する場合は追加の上、記入して下さい。

*研究組織の1行目には必ず研究代表者を記入下さい。

*研究協力者に、大阪大学蛋白質研究所教員を記入する必要はありません。

*年齢は、提出日の年齢を記入下さい。

(5) 来所予定

氏 名	来所予定		来所日数
	来所形態・回数 *予定で差し支えありません	旅費支給希望 の有無 *いずれかを削除	
(例) 阪大 太郎	日帰り・3回、1泊2日・2回、3泊4日・1回	有	1 1 日
		有・無	日
		有・無	日
		有・無	日
		有・無	日
		有・無	日
		有・無	日
		有・無	日
		有・無	日
		有・無	日
合計（＝来所延べ日数）			日

*来所日数欄には、合計来所日数を記入下さい。（来所述べ日数は180日以内とします。）

*学部学生を研究協力者に含めることはできますが、旅費は支給しません。

*記入にあたっては、別紙「記入例」をご参照下さい。

(6) 研究の意義・目的・特色・期待される成果および研究の準備状況
(超高磁場 NMR を必要とする理由)

(7) 試料名、予備データの有無、希望マシンタイム (希望時期・希望時間)

(8) これまでの NMR 装置操作経験と実績

(9) 学生の取り扱いについての誓約書

貴研究所において研究協力者の学生（大学院生および学部学生）に不測の事態が生じたときは、誠意を持って対処いたします。

指導教員等 所属部局名：

職名：

氏名：

㊞

*募集要項「9. その他 ④」をご参照下さい。

*研究組織に学生を含まない場合は、本欄への記入は不要です。

(10) 所属長による承諾書

上記（1）の申請者（研究代表者）が、貴研究所の平成30年度共同研究員となることを承諾します。
また、研究組織の同一研究機関所属の研究者については、その研究協力者となることを承諾します。

所属長（機関名・部局名・職名・氏名）

㊞

*募集要項「9. その他 ③」をご参照下さい。

*所属長とは、総長、センター長、研究科長 等をさします。

*研究組織に他機関の研究協力者を含む場合は、別紙「平成30年度 研究協力者承諾書」を添付して下さい。

【補足事項】

◎上記（1）および（4）の生年月日、年齢、性別 欄について

文部科学省への評価調書提出時に、共同研究員の「若手研究者数」「性別研究者数」を報告する必要があるため、本欄を設けています。

本欄の記入内容が採否に影響することはありません。なお、記入内容は個人情報として取り扱いに十分留意することを申し添えます。

◎記入にあたっての注意事項について

各欄、スペースが不足する場合は、適宜追加の上、記入して下さい。全体のページ数が増加しても結構です。